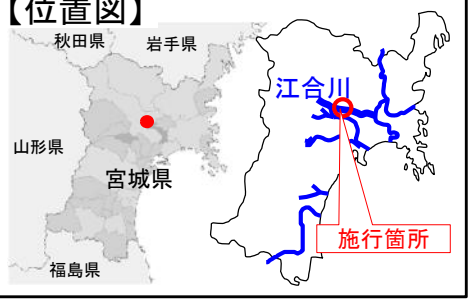
（26） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

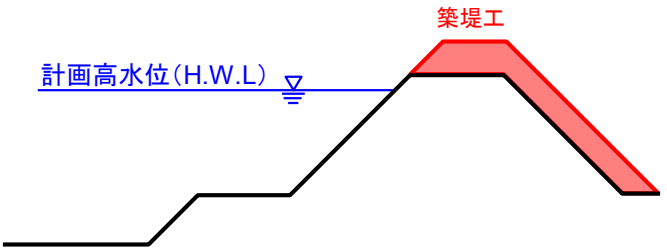
事　業　名	河川改修事業（北上川水系江合川（キタカミガワ　エアイガワ））		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	宮城県遠田郡美里町北浦地先（トオダ　ミサトマチ　キタウラ）		
事　業　費	140,000　（千円）	国　　費	140,000　（千円）
内　　容	北上川水系江合川では、「北上川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

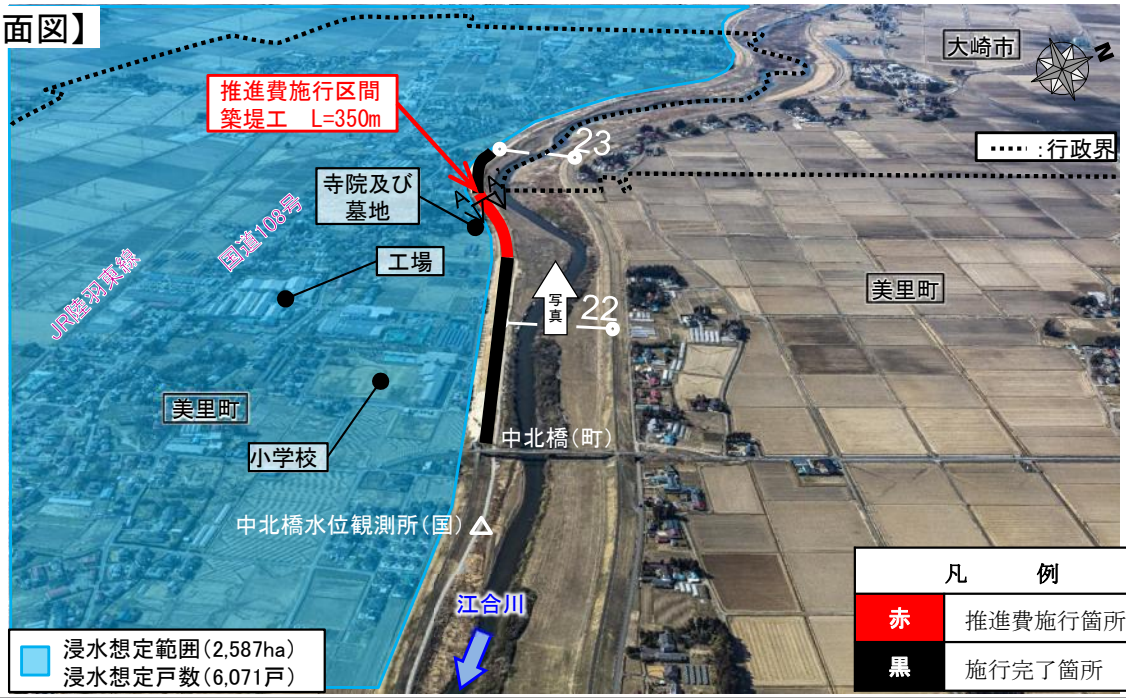
【位置図】



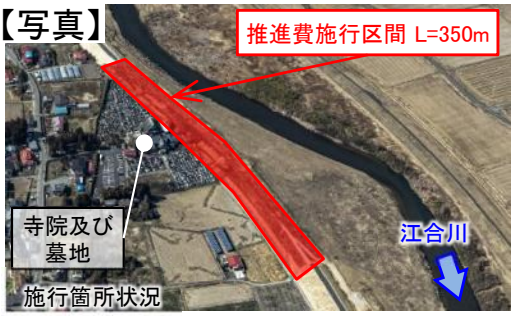
【断面図】　（A-A’断面）



【平面図】



【写真】



【詳細図】

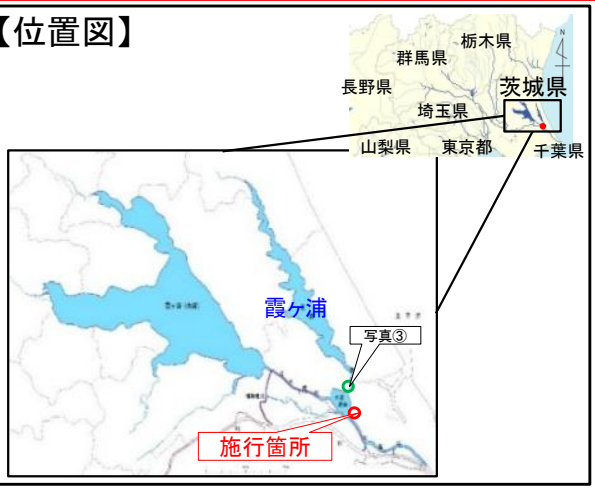


（27） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

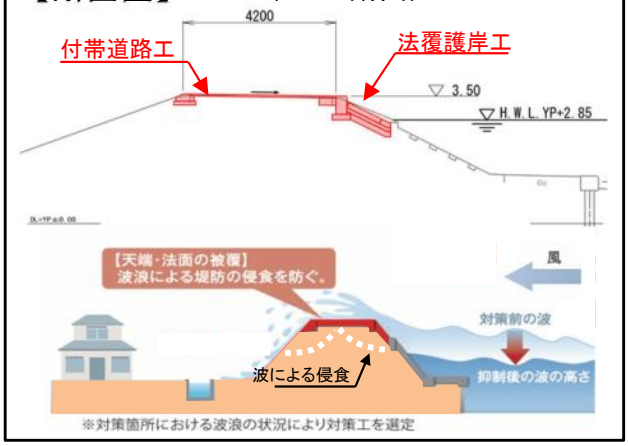
事　業　名	河川改修事業（利根川（トネガワ）水系常陸利根川（ヒタチトネガワ）（外浪逆浦（ソトナサカウラ）））		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	茨城県神栖市（カミス）賀（ガ）地先		
事　業　費	110,000　（千円）	国　費	110,000　（千円）
内　容	利根川水系常陸利根川（外浪逆浦）では、「利根川水系霞ヶ浦河川整備計画」に基づき、洪水氾濫（波浪）等の対策として護岸等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して護岸工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

護岸工を実施し、波浪による浸水リスクを低減させる。

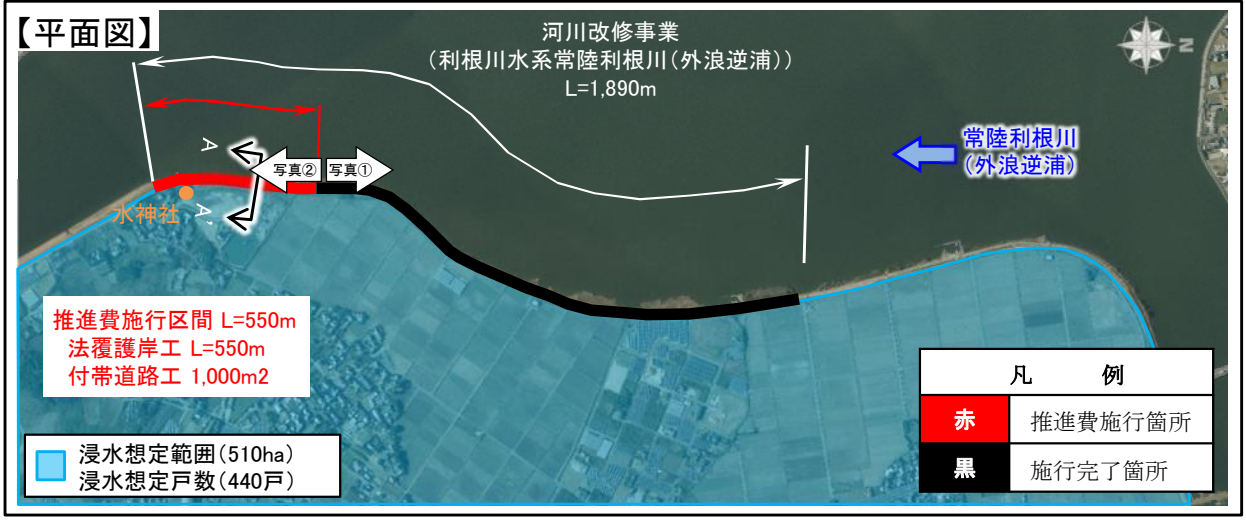
【位置図】



【断面図】　（A-A’断面）



【平面図】



【写真①】



令和8年6月撮影（過年度施行箇所）

【写真②】



令和8年6月撮影（施行箇所状況）

【写真③】



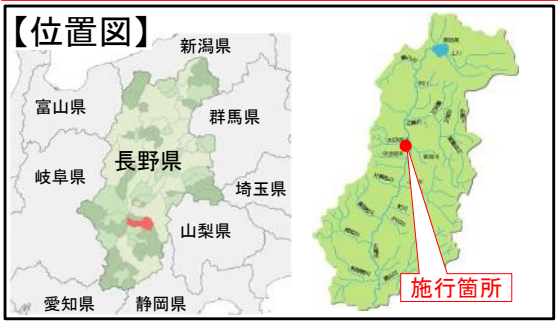
令和8年6月撮影（波浪状況）

（28） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

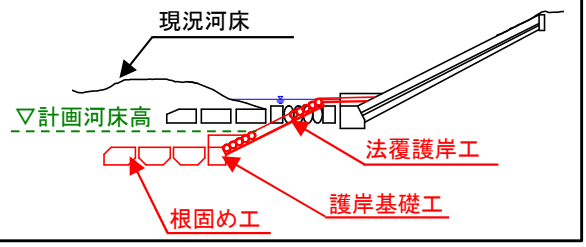
事　業　名	河川改修事業（天竜川水系太田切川）		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	長野県駒ヶ根市下平地先		
事　業　費	172,500　（千円）	国　費	172,500　（千円）
内　容	天竜川水系太田切川では、「天竜川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として護岸工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して護岸工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

護岸工等を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

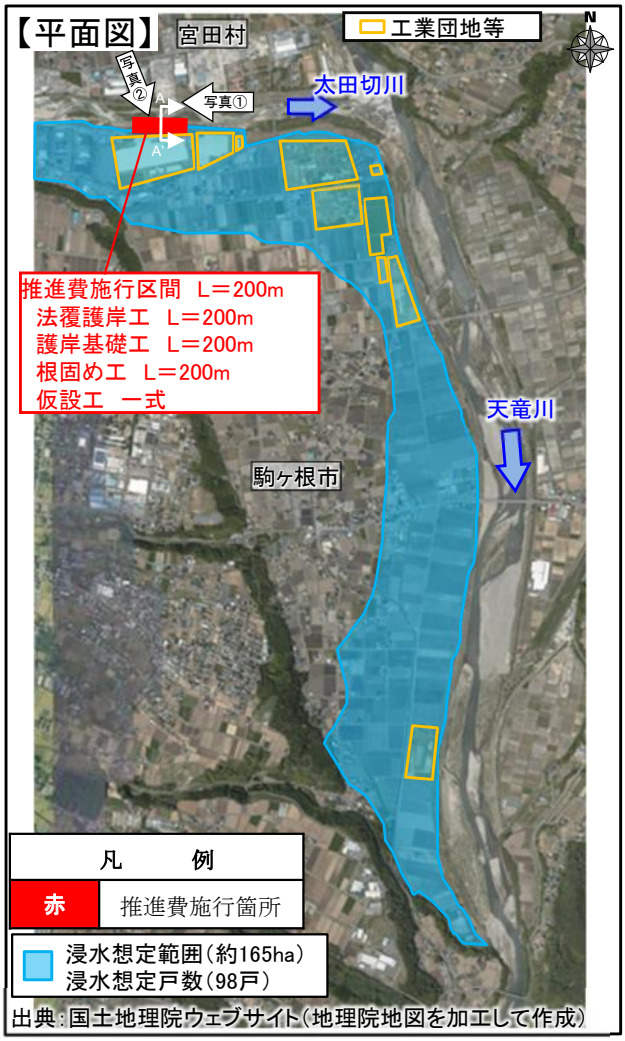
【位置図】



【断面図】　（A–A’断面）



【平面図】

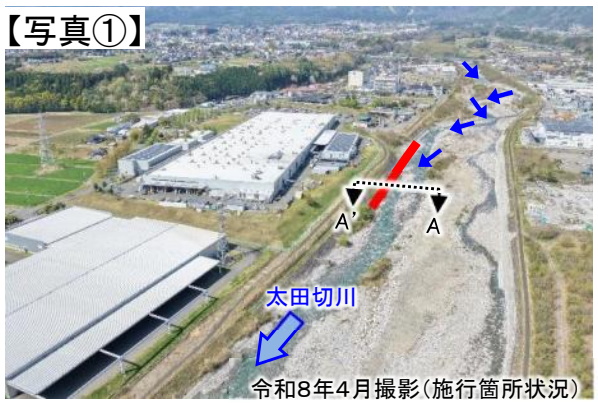


出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）



浸食・洗堀イメージ図

【写真①】



令和8年4月撮影（施行箇所状況）

【写真②】



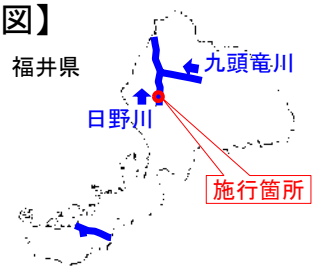
令和8年4月撮影（施行箇所状況）

（29） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

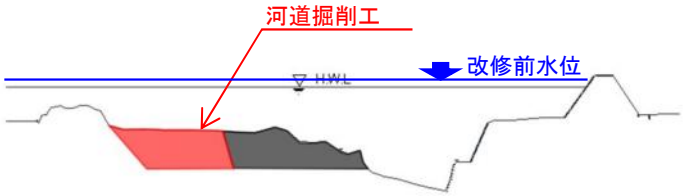
事　業　名	河川改修事業（九頭竜川（クズリュウガワ）水系日野川（ヒノガワ））		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	福井県（フクイ）福井市朝宮町（アサミヤチョウ）地先		
事　業　費	380,000　（千円）	国　費	380,000　（千円）
内　容	九頭竜川水系日野川では、「九頭竜川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

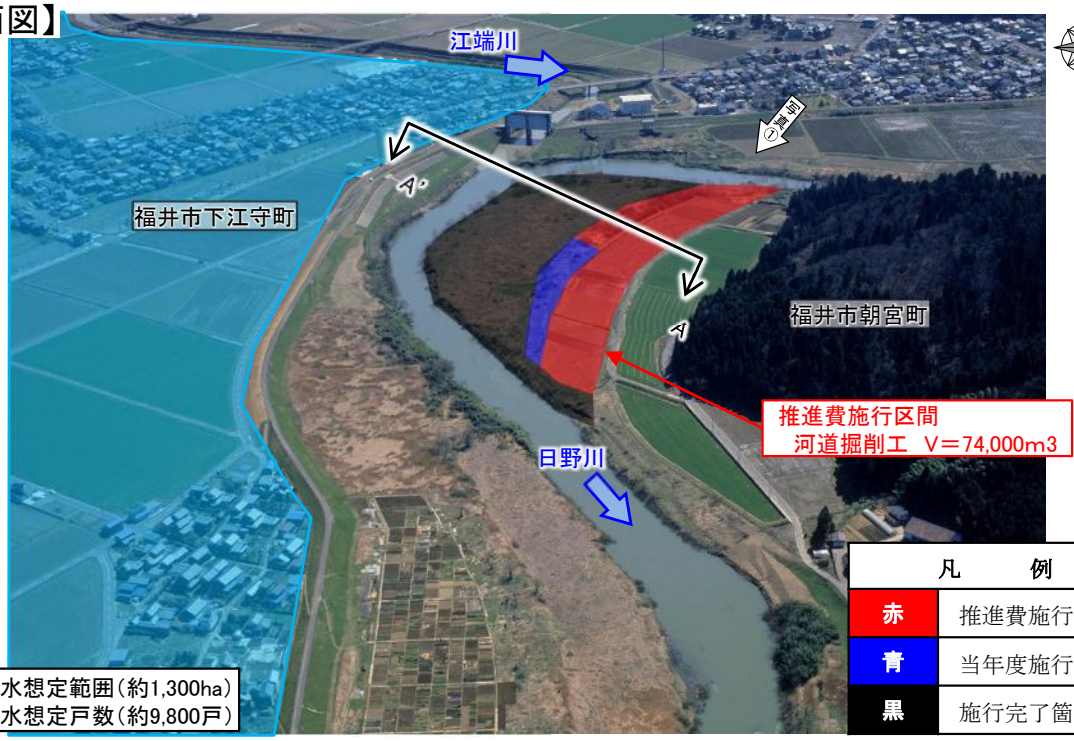
【位置図】



【断面図】　（A-A’断面）

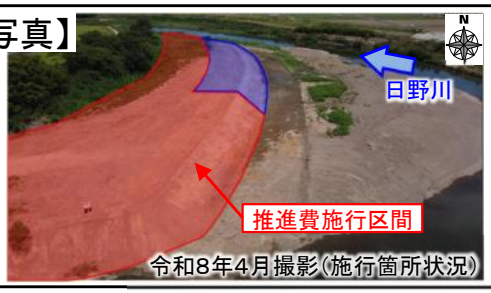


【平面図】

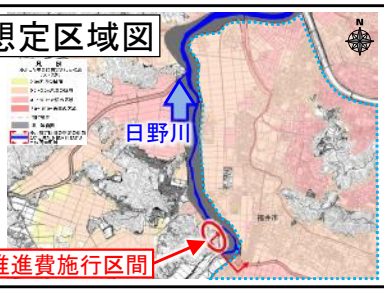


凡　例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所

【写真】



洪水浸水想定区域図



（30） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

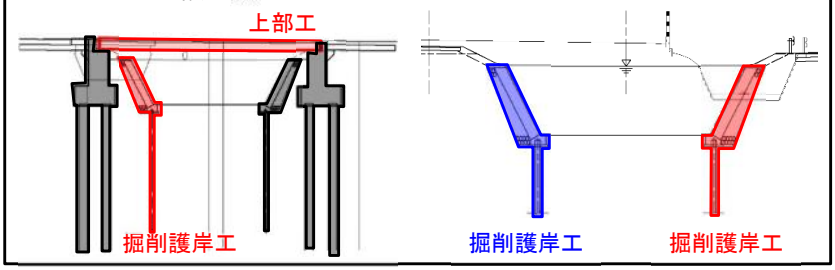
事　業　名	大規模特定河川事業（九頭竜川（クズリュウガワ）水系底喰川（ソコバミガワ））		
事業主体	福井県		
施　行　地	福井県福井市文京（フクイ　ブンキョウ）一丁目地先		
事　業　費	200,000　（千円）	国　　費	100,000　（千円）
内　　容	九頭竜川水系底喰川では、「九頭竜川水系下流ブロック河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として掘削護岸工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して護岸工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

護岸工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



【断面図】



【平面図】



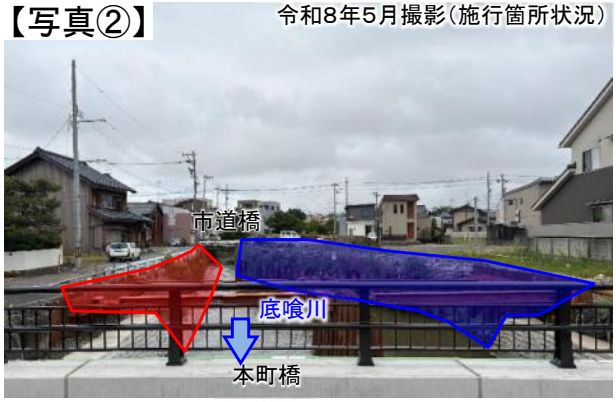
凡　例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所

出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【写真①】令和8年4月撮影（施行箇所状況）



【写真②】令和8年5月撮影（施行箇所状況）

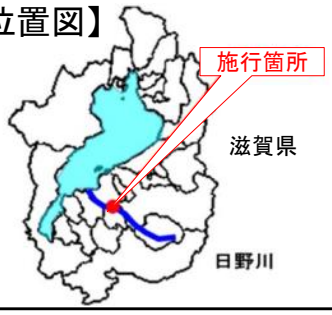


（31） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

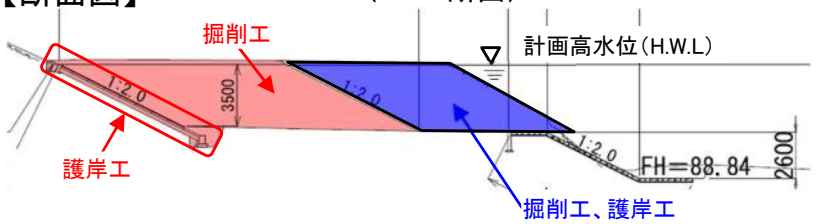
事　業　名	大規模特定河川事業（淀川（ヨドガワ）水系日野川（ヒノガワ））		
事業主体	滋賀県		
施　行　地	滋賀県近江八幡市（オウミハチマン）安養寺町（アンヨウジチョウ）地先他		
事　業　費	100,000　（千円）	国　　費	50,000　（千円）
内　　容	淀川水系日野川では、「淀川水系東近江圏域河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

【位置図】



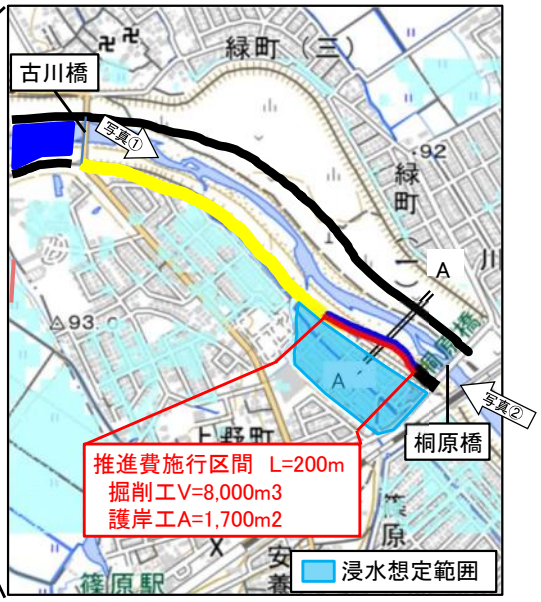
【断面図】（A-A’断面）



【平面図】　大規模特定河川事業区間 L=2,500m



凡　例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所



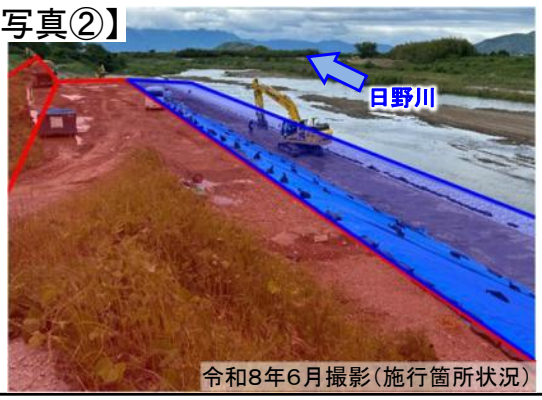
出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【写真①】



令和8年2月撮影（施行箇所状況）

【写真②】



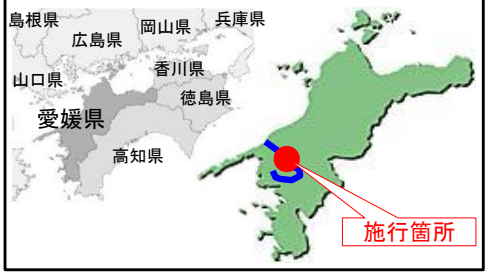
令和8年6月撮影（施行箇所状況）

（32） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

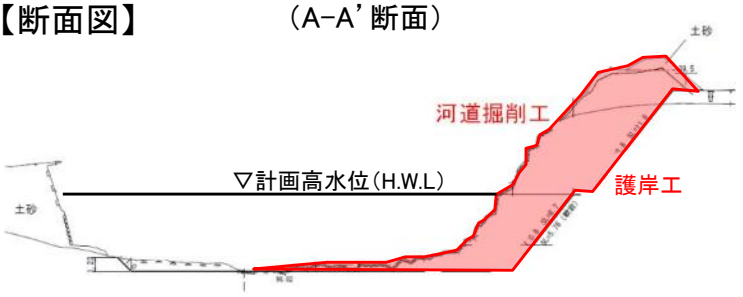
事　業　名	大規模特定河川事業（肱川（ヒジカワ）水系肱川・野村（ノムラ）地区）		
事業主体	愛媛県		
施　行　地	愛媛県西予（セイヨ）市野村町（ノムラチョウ）野村地先		
事　業　費	150,000　（千円）	国　費	75,000　（千円）
内　容	肱川水系肱川では、「肱川水系河川整備計画（中下流圏域）」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

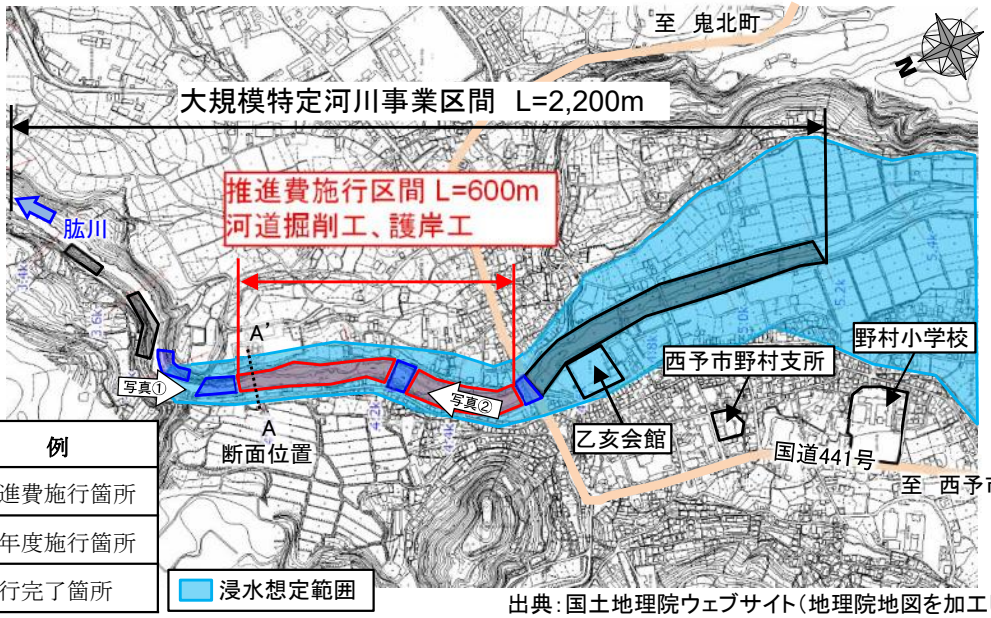
【位置図】



【断面図】　（A–A’断面）



【平面図】

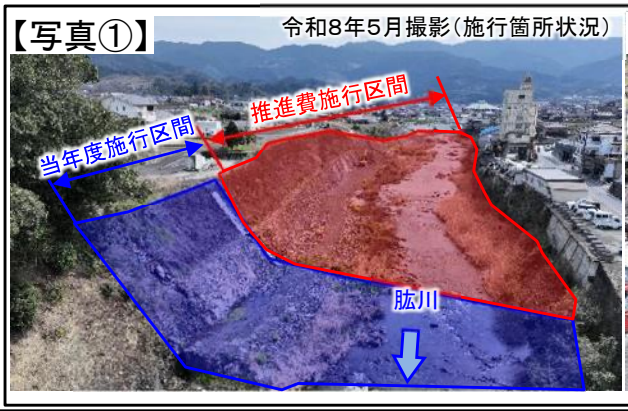


凡　例	
赤	推進費施行箇所
青	当年度施行箇所
黒	施行完了箇所

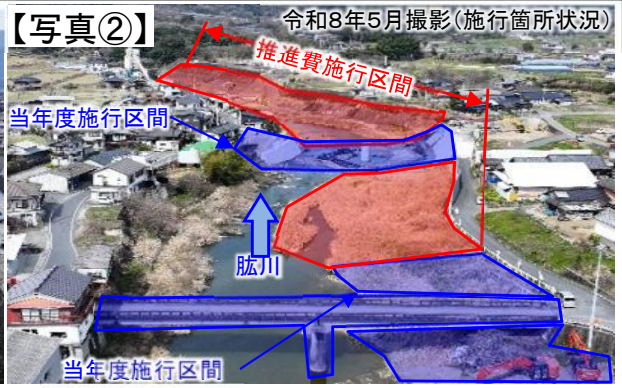
浸水想定範囲

出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【写真①】　令和8年5月撮影（施行箇所状況）



【写真②】　令和8年5月撮影（施行箇所状況）



（33） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

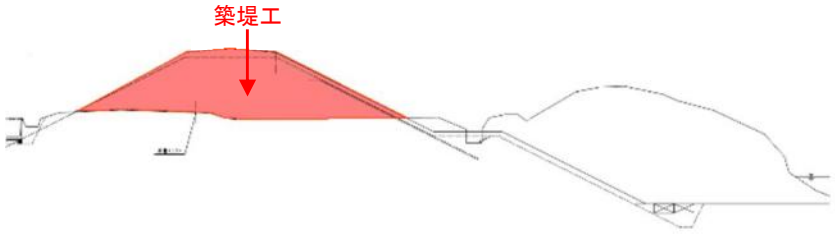
事　業　名	大規模特定河川事業（五十鈴川（イスズガワ）水系五十鈴川）		
事業主体	宮崎県		
施　行　地	宮崎県東臼杵郡（ヒガシウスキ）門川町（カドガワチョウ）川内（カワチ）地先		
事　業　費	60,000　（千円）	国　　費	30,000　（千円）
内　　容	五十鈴川水系五十鈴川では、「五十鈴川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

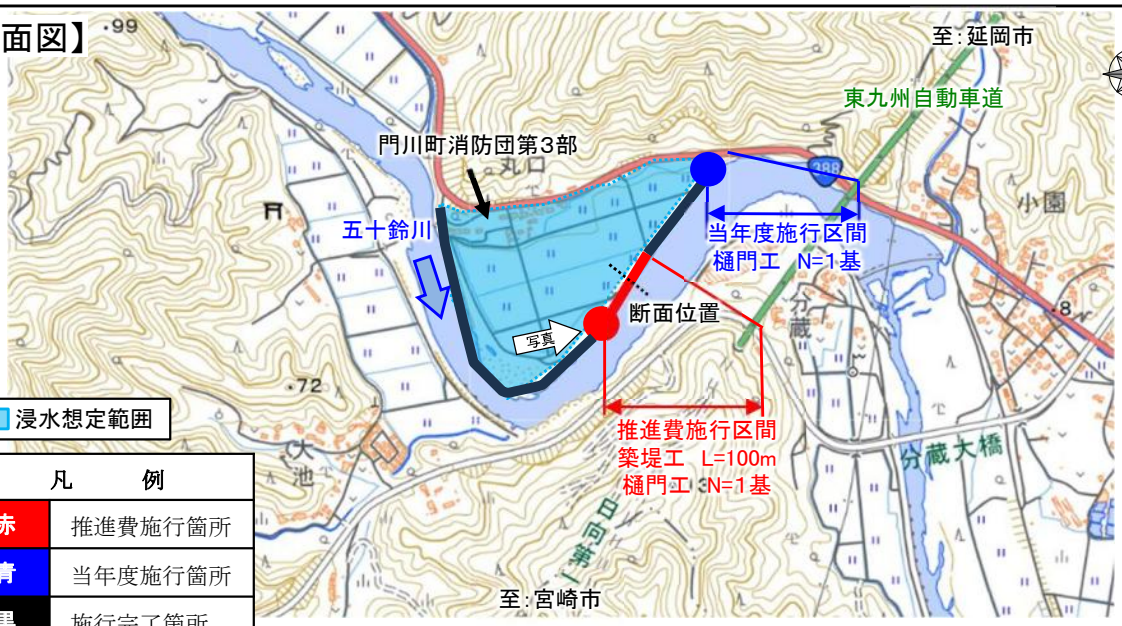
【位置図】



【断面図】　（A-A’断面）

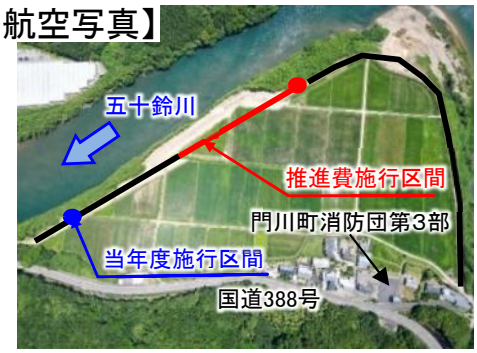


【平面図】



出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【航空写真】



【写真】



令和8年4月撮影（施行箇所状況）

（34） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

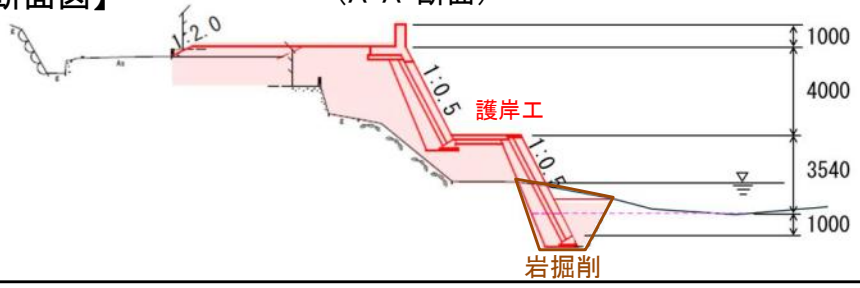
事　業　名	大規模特定河川事業（淀川（ヨドガワ）水系猪名川（イナガワ））		
事業主体	兵庫県		
施　行　地	兵庫県川西市（カワニシ）多田院（タダイン）地先		
事　業　費	150,000　（千円）	国　費	75,000　（千円）
内　容	淀川水系猪名川では、「淀川水系猪名川圏域河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として護岸工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して護岸工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

護岸工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

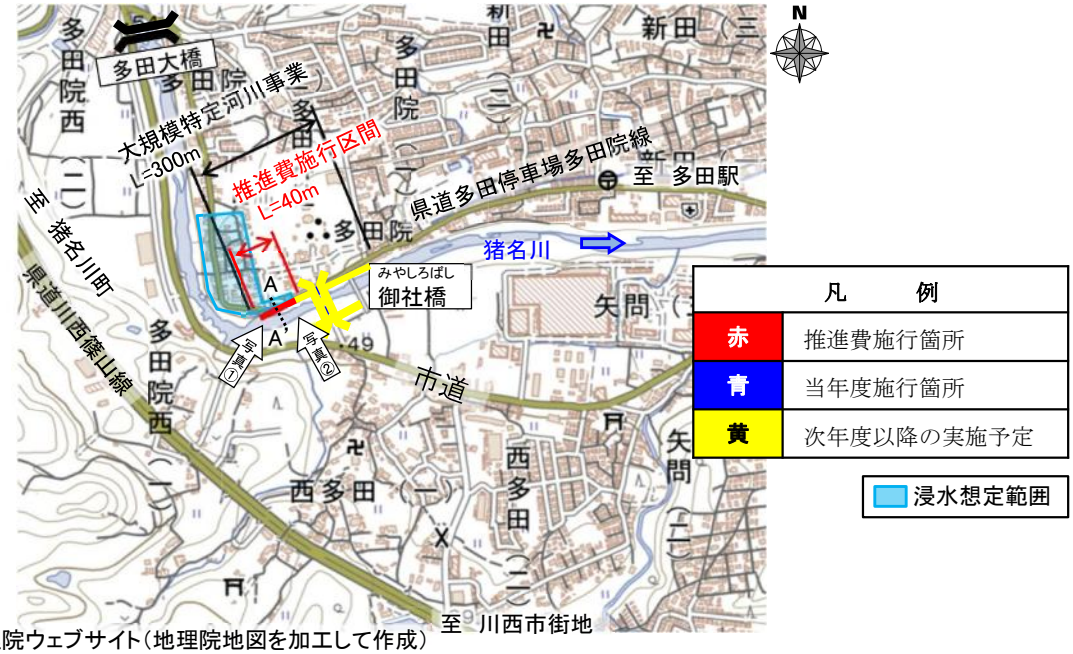
【位置図】



【断面図】（A-A’断面）

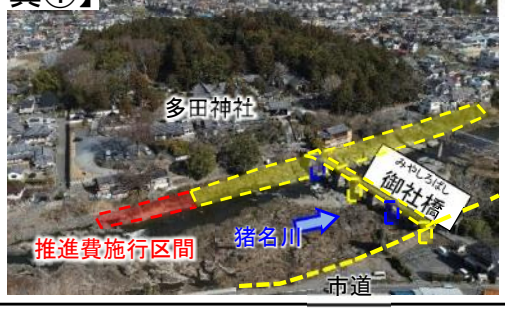


【平面図】



出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【写真①】令和4年12月撮影（施行箇所状況）



【写真②】令和8年6月撮影（施行箇所状況）

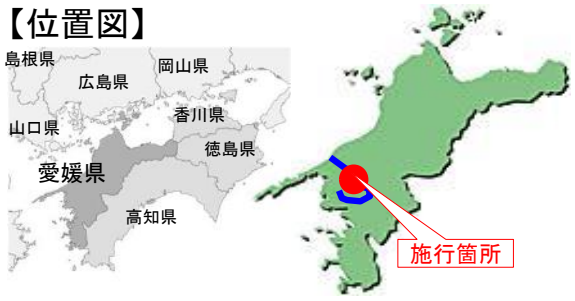


（35） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

事　業　名	事業間連携河川事業（肱川（ヒジカワ）水系肱川・大川（オオカワ）地区）		
事業主体	愛媛県		
施　行　地	愛媛県大洲市（オオズ）森山（モリヤマ）地先		
事　業　費	225,000　（千円）	国　　費	112,500　（千円）
内　　容	肱川水系肱川では、「肱川水系河川整備計画（中下流圏域）」に基づき、洪水氾濫等の対策として築堤工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して築堤工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

築堤工を実施し、洪水による浸水リスクを低減させる。

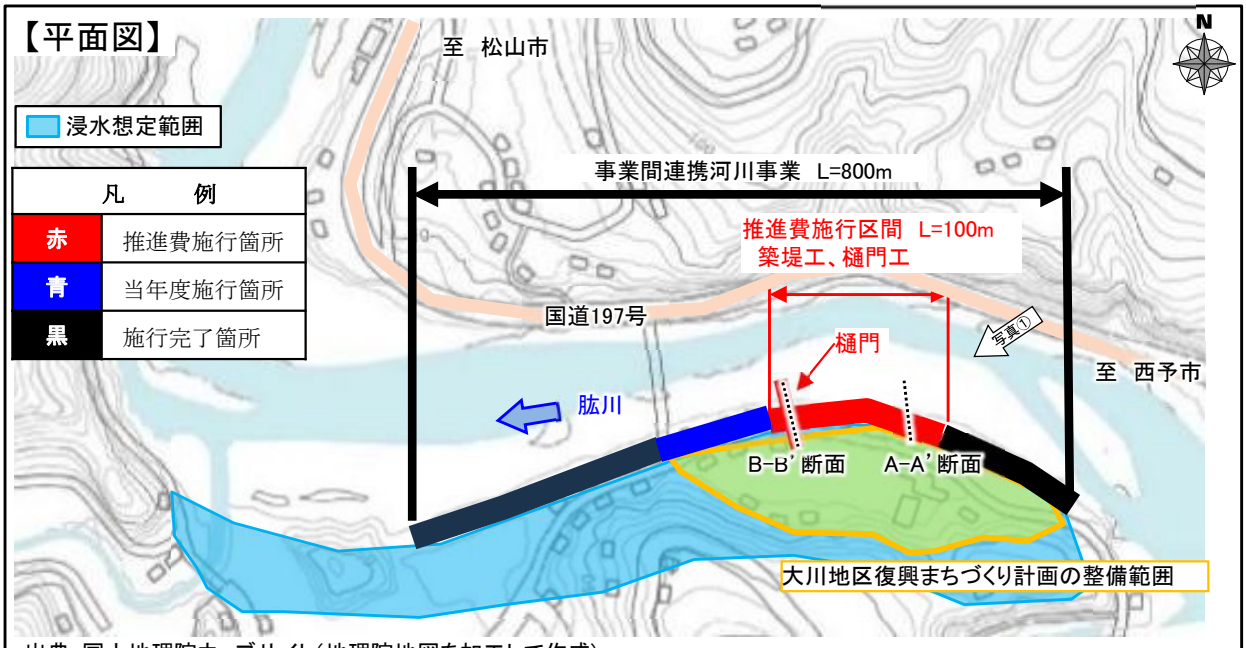
【位置図】



【写真①】

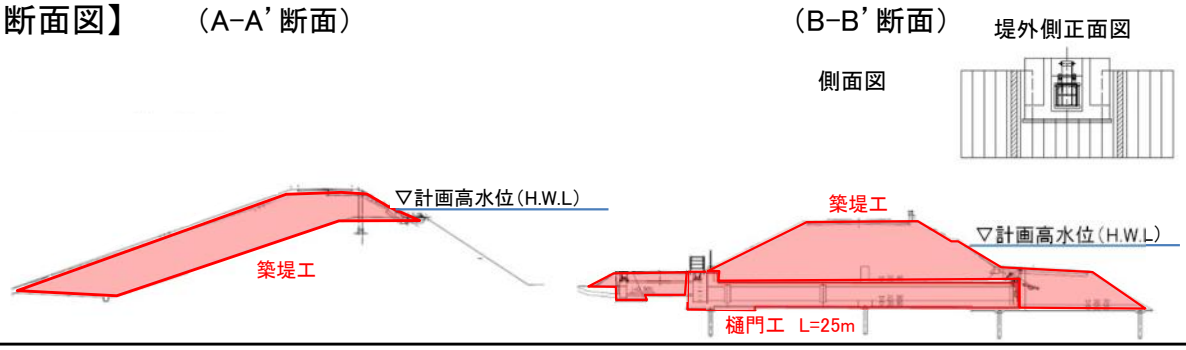


【平面図】



出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【断面図】

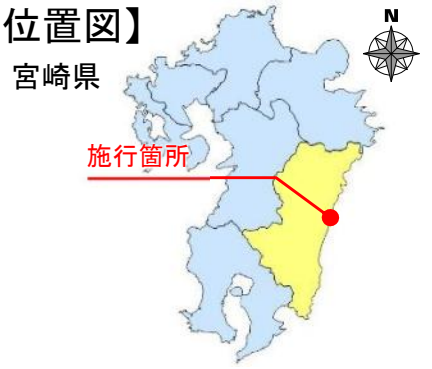


（36） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

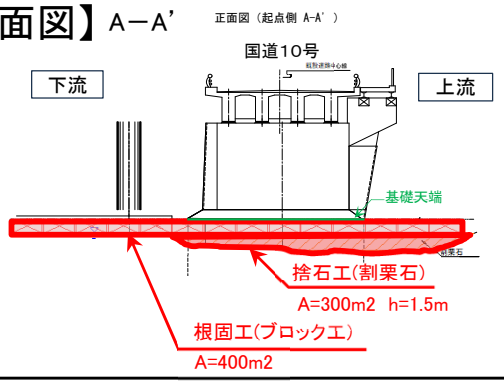
事　業　名	道路維持管理事業（一般国道10号）		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	宮崎県児湯郡都農町川北地先（コユ　ツノチョウ　カワキタ）		
事　業　費	200,000　（千円）	国　費	200,000　（千円）
内　容	一般国道10号では、「社会資本整備重点計画（第六次計画）」に基づき、橋梁の洗掘防止対策を実施している。 橋脚周辺の洗掘が確認され、今後の出水により洗掘が進行するおそれがあることから、推進費を活用して根固め等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

根固め等を実施し、道路利用者の安全・安心を早期に確保する。

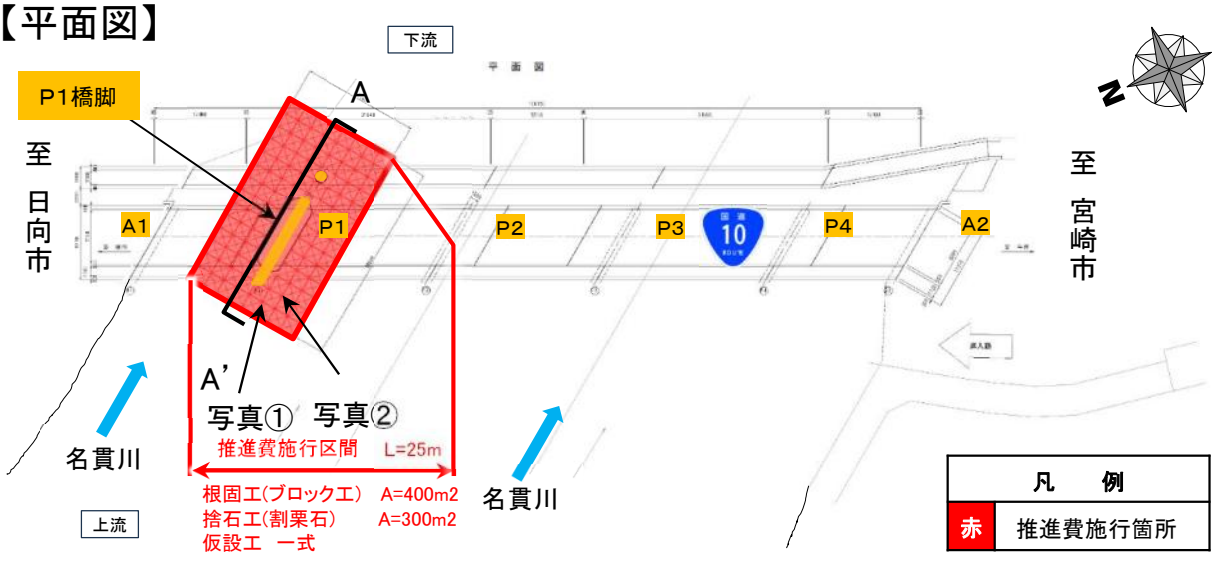
【位置図】



【断面図】A－A’



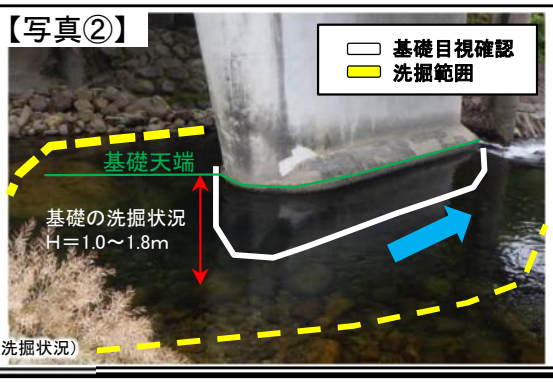
【平面図】



【写真①】



【写真②】



令和8年5月撮影（基礎洗掘状況）

（37） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

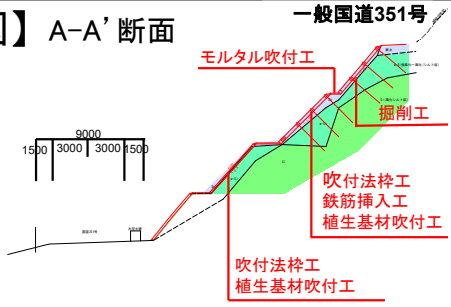
事　業　名	道路更新防災等対策事業（一般国道351号）		
事業主体	新潟県		
施　行　地	新潟県長岡市麻生田（ナガオカ　アソウダ）地先		
事　業　費	170,000　（千円）	国　　費	85,000　（千円）
内　　容	一般国道351号では、「新潟県国土強靱化地域計画」に基づき、道路の耐震等の対策を実施している。 小規模な表面崩落が発生し、今後更なる法面崩落が発生するおそれがあることから、推進費を活用して法面対策を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

法面対策を実施し、道路利用者の安全・安心を早期に確保する。

【位置図】



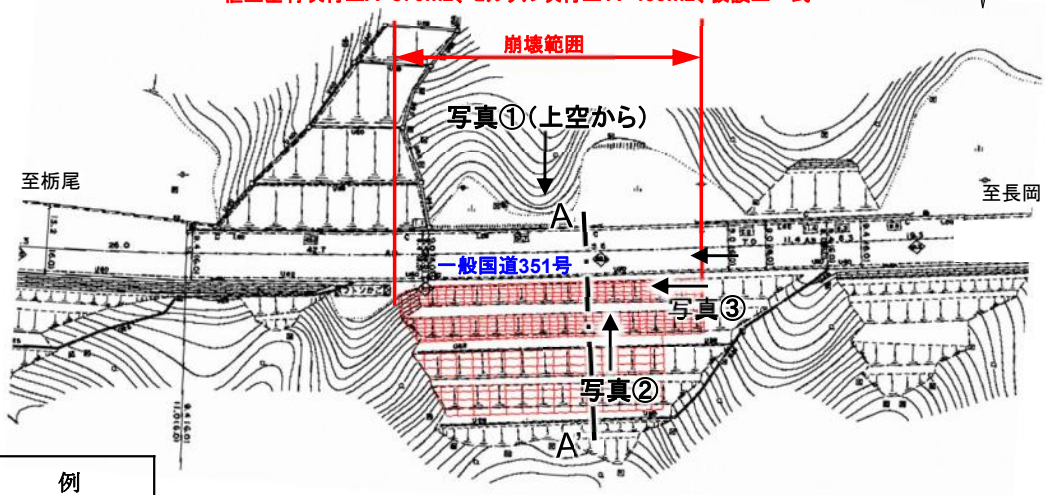
【断面図】 A-A’ 断面



【平面図】

推進費施行区間 L=57m

掘削工 V=660m3、吹付法枠工 L=1,517m、鉄筋挿入工 N=138本、
植生基材吹付工A=870m2、モルタル吹付工 A=460m2、仮設工一式



凡　例	
赤	推進費施行箇所

【写真①】 令和8年3月撮影（被害状況）



【写真②】 令和8年4月撮影（被害状況）



【写真③】 令和8年4月撮影（被害状況）

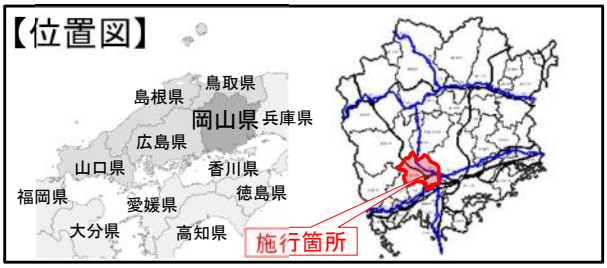


（38） 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

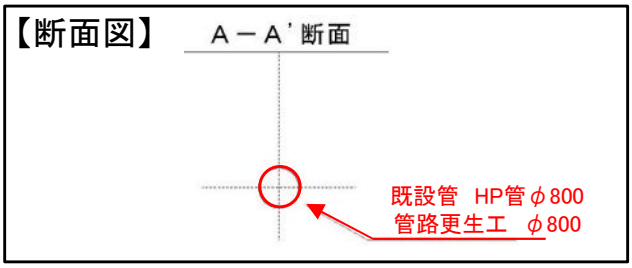
事　業　名	防災・安全交付金事業（総社（ソウジャ）公共下水道総社処理区）		
交付金計画名	美しい自然とゆたかな吉備文化にはぐくまれた快適な総社（防災・安全）		
事業主体	総社市		
施　行　地	岡山県総社（ソウジャ）市中央（チュウオウ）六丁目地先		
事　業　費	120,000　（千円）	国　費	60,000　（千円）
内　容	総社市では、「総社市公共下水道事業計画」に基づき、事業を実施している。 今年度に入り下水道管渠の破損に起因した溢水事故を受け緊急的に調査を実施し、管渠内の損傷が確認されたことから、推進費を活用して緊急的に耐震化を行うことにより、地域の安全・安心を早期に確保する。		

管路更生工を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保する。

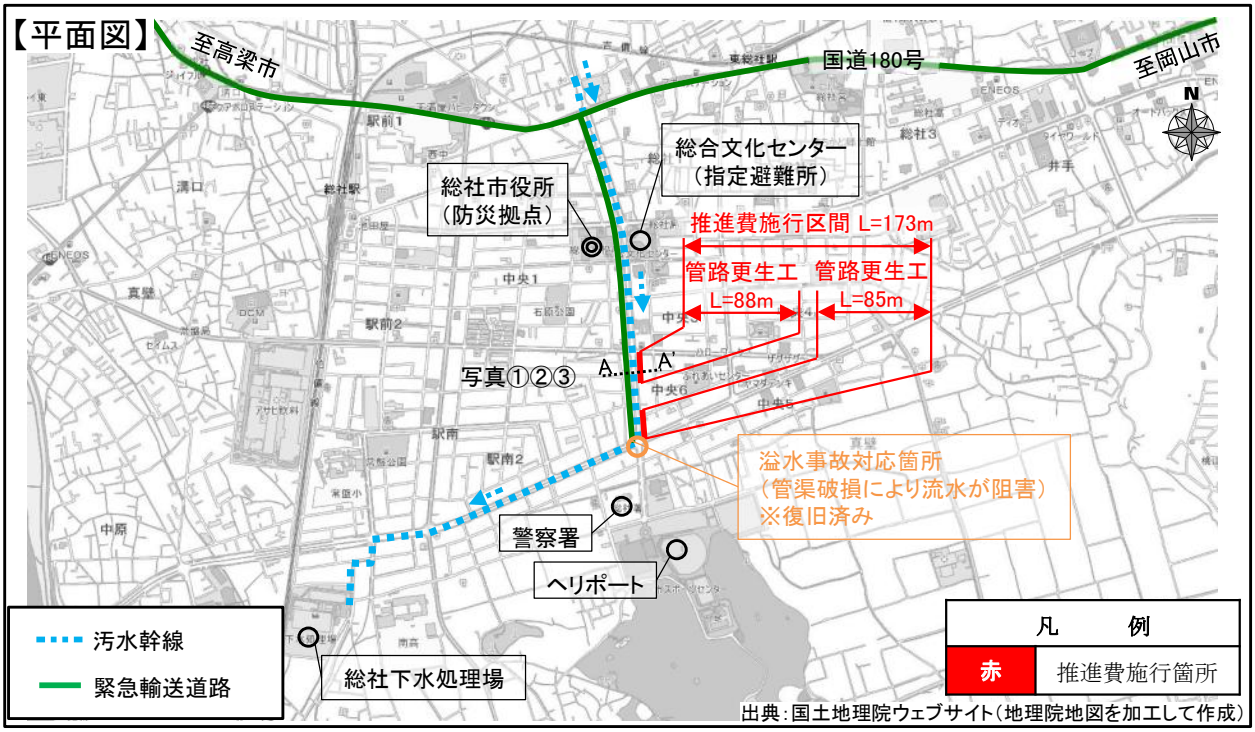
【位置図】



【断面図】



【平面図】



出典：国土地理院ウェブサイト（地理院地図を加工して作成）

【写真①】



（市道埋設箇所地上の状況）

【写真②】



【写真③】



令和8年5月撮影（管路内の状況）